



第35回日本集中治療医学会学術集会

# ランチオンセミナー4

## 症例に応じた最適な 血行動態モニターを選択

— Right monitoring for right patient —

座長

**祖父江 和哉** 先生 (名古屋市立大学大学院医学研究科 生体総合医療学講座  
麻酔・危機管理医学分野 教授)

講演者

**小山 薫** 先生 (埼玉医科大学総合医療センター 麻酔科 准教授)

日時

2008年2月14日〔木〕 12:00 ~ 12:50

会場

京王プラザホテル 第4会場「コンコードA」(本館5階)

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1 Tel. 03-3344-0111

講演内容

集中治療領域に必要不可欠である血行動態モニターは様々な進歩を遂げており、動脈圧波形解析による連続的心拍出量測定 (APCO)、中心静脈カテーテル先端の酸素飽和度測定 (ScvO<sub>2</sub>) などのモニターが臨床使用可能です。臨床の現場では、症例毎の病態や治療目標を考慮し、最適なモニターを選択することが重要ですが、その選択基準は明確でないのが実情といえます。

本セミナーでは、血行動態モニターにおける

各種指標の有用性、重症例での治療目標、最適な血行動態モニターの選択等について、具体的なケーススタディーを交えながら検討させていただきます。

共催 | 第35回日本集中治療医学会学術集会  
エドワーズライフサイエンス株式会社

\* 当日は昼食をご用意いたしておりますが、先着順とさせていただきますのでご了承ください。



## Edwards Lifesciences

エドワーズライフサイエンス株式会社

本社：東京都千代田区六番町2番地8 Tel.03-5213-5700 www.edwards.com/jp